

## 成果の説明書

(氏名) 高橋 美佐	(学部) 地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>(研究)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>データの対数プロットにより生じる見かけの線形化についての基礎的検討をおこなった。</li></ul> <p>(教育)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>学部基礎教育科目の情報分野を担当する非常勤講師のコーディネートや連絡業務を担当し、授業の円滑な運営と内容の充実に努めた。とくに、学部必修科目「情報基礎 I」の内容更新のための事前調査と検討をおこなった。</li><li>学部講義科目「データ分析」の講義内容の改訂 高校数学における「データの分析」からの接続とデータサイエンス教育を意識し、講義内容の大幅な刷新をおこなった。</li></ul> <p>(学会活動)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>日本オペレーションズ・リサーチ学会春季研究発表会において実行委員を務めた。</li></ul> <p>(学内業務)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>地域づくり学科長として、学科教員がリレー方式で分担する授業のコーディネートなど円滑な運営に努めた。</li></ul>	
<p>2 その他の事項</p> <p>特になし</p>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>(研究) 社会システムにおける不確实现象と意思決定に関連する研究についてトイモデルから進展させたい。</p> <p>(教育) 担当教員と連携しながら「情報基礎 I」の内容更新の実施をすすめたい。また演習指導では、今年度から展開したテーマ“人の行動の数理モデル”について、学生の興味関心に沿いながら数理的思考やモデル思考を楽しめるよう題材の選択や展開を工夫したい。</p>	